

H19年度 グリーン物流パートナーシップソフト支援事業 推進決定事業一覧

番号	分類	事業の名称	事業の概要	提案事業者	
				代表提案者	共同提案者
1	モ	バイオマス燃料の鉄道輸送に関する調査	今後導入が予測されるバイオマス燃料を製油所から内陸部の供給拠点へ輸送するにあたり、従来のタンクローリーから鉄道へのモーダルシフトを検討するため、バイオマス燃料の需要調査、必要となる設備投資の調査と課題抽出、および省エネルギー効果の予測を行う。	(株)ジェイアール貨物リサーチセンター	日本オイルターミナル(株)
2	物共	北陸3県の貨物輸送における東海北陸自動車道全通を活用した共同配送方式による省エネルギー調査	北陸3県の各納品先へ輸送している石川県の物流拠点に加え、富山県に新たに物流拠点を整備し、輸送距離の短縮、両拠点間での共同輸送化を図るため、荷主の調査、CO2削減効果の測定等を行う。	(株)船井総合研究所	若松梱包運輸倉庫(株)／(株)ジャストロジスティクス
3	都共	全ての事業者(特積み、区域、自営)が参画する広域共同集配システムを軸とする都市内物流効率化事業	都内大丸有地区において、特積み・区域・自営事業者等すべての運送事業者が利用できる広域共同集配配送を目指し、ワーキンググループを設置し、物流現況の把握やシステム構築の検討等を行う。	(株)エックス都市研究所	(株)ニチレイロジグループ／大手町・丸の内・有楽町地区再開発計画推進協議会
4	共	食品流通に係わる循環型環境物流システムに関するフィージビリティスタディ	食品の卸売り(国分センター)やメーカーにて処理されている返品や廃棄物を、卸売りや回収業者による小売店間の一括収集を図るため、ワーキンググループを設置し、エネルギー使用量等の現況把握、事業モデルの検討を行う。	(株)日本能率協会総合研究所	国分(株)／ガラスリソーシング(株)／光陽物流(株)／KTシステムコンサルティング(株)
5	物	宅配便エコポイント制度の実施に向けた調査	消費者版エコポイント制度のモデルケースとして、宅配便の不在時の再配達を削減するため、宅配便ドライバーや消費者の意向把握、「宅配便エコポイント制度」構築の検討、普及の可能性についての検討等を行う。	(株)富士通総研	佐川急便(株)
6	モ共	瀬戸内地域の船舶静脈物流における複数企業間連携による省エネルギーの調査	瀬戸内地域での排出者から受入業者(リサイクル業者)へ廃棄物輸送について、陸上輸送(トラック)から船舶輸送へのモーダルシフトと複数企業による共同輸送化を図るため、物流現況の把握や事業PR、最適事業モデルの検討等を行う。	中電技術コンサルタント(株)広島支社	月星海運(株)／宇部興産(株)／(株)トクヤマ／(株)日本リサイクルマネジメント
7	物モ	新冷凍技術を活用した北海道～首都圏等間の複数企業連携による省エネルギーの調査	水氷を利用して輸送している生サンマについて、鮮度保持可能な新冷凍技術を活用して積載貨物の軽減によるCO2削減を図るため、輸送実態の把握、冷凍設備の検討、モーダルシフトを含めた輸送システムの検討等を行う。	(財)北海道地域総合振興機構	(株)Y・G物流／(有)かにきち漁業市水産
推進決定				以上 7件	

※共同輸配送にかかるもの:共、鉄道・船舶へのモーダルシフトにかかるもの:モ、都市内物流にかかるもの:都、その他物流システムの変革等にかかるもの:物